

地震と津波に備え、日頃から訓練を

～地震津波対応避難訓練を有明小校で実施～

1月18日(火)、有明小学校で、児童などおよそ160人が参加して、地震津波対応避難訓練が実施されました。

地震の発生で運動場に避難したあと、津波の発生で運動場の防災サイレンが鳴ったため、体育館に避難する訓練を行いました。また、消防署から津波や地震に関する講話が行われ、津波や地震に関する知識と、質疑応答の時間が持たれました。

児童らは、地震と津波について学び、発生した場合の避難方法などを改めて確認しました。



▲頭をかばいながら、運動場に避難する有明小学校の児童。日頃の備えと訓練が、大切な命を守ることに繋がります。

荒尾の観光資源を今年もアピール!

～荒尾市観光キャラバン隊 出発式～

1月24日(月)、市役所玄関前で荒尾市観光キャラバン隊の出発式が行われました。

荒尾市、観光協会、グリーンランドリゾートなどで編成したキャラバン隊は、2月8日から3月4日までの25日間、九州各県のテレビ局を実施します。九州各県のテレビ局などを訪問して、本市の魅力ある観光資源を宣伝して回ります。

14回目の今年には、辛亥革命100周年を迎えることから、中国の革命家・孫文と縁の深い宮崎兄弟と、世界文化遺産の暫定リストに掲載されている万田坑をPRするそうです。



▲仮面ライダーやウルトラマンも駆け付けてくれた観光キャラバン。あらかの「よかとこ」「うまかもん」をしっかりPRします。

「ひらめき きらめきのびゆく」子どもたち

～荒尾第一小学校で研究発表会～

1月28日(金)荒尾第一小学校で、研究発表会が開催され、教育関係者など、およそ200人が参加しました。

一小では、平成20年度から22年度の3年間、文部科学省から確かな学力の育成に係る実践的調査研究の指定を受け、研究と実践に取り組んでいます。

研究発表会では、午前には各学年ごとの公開授業が行われ、午後から分科会が行われました。

公開授業が行われたどのクラスからも、日頃の着実な取り組みの様子が伝わってきました。



▲公開された授業では、全員が積極的に授業に参加していました。日常の学習の様子がうかがえる授業風景を、多くの教育関係者が見学しました。

【表紙】1月23日(日)に行われた第7回あらかお風あげ大会(二小元気会主催)。親子連れなどおよそ250人が参加しました。一生懸命手作りした風が、冬の青空に誇らしげに舞いました。